



**Bluefin シリーズ 5**  
**BS/BF21WT5**  
**取扱説明書**

## 安全のために必ずお読みください

本書をお読みいただき正しい方法でご使用ください。誤った使用方法による危険を表すものとして下記の表示を使用しています。

 <b>警告</b> 誤った取り扱いをした場合に死亡や重傷などの重大な結果を伴う可能性があることを表します。	 <b>注意</b> 誤った取り扱いをした場合に軽傷を負うか、物的な損害が生じる可能性があることを表します。
---	---

### 記号の説明

	注意を促すことを表します。
	してはいけないこと（禁止）を表します。



万一異常が発生した場合は直ちに使用を止め、ACアダプター、または電源プラグを抜いて機器を安全な場所へ移動してください。異常があるまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。

	斜面や不安定な場所に置かないでください。また壁面に設置する場合は確実に固定してください。落下などにより怪我の原因となります。壁面への設置方法は設置器具のマニュアルに従ってください。
	異常な発熱がある場合や、煙を発生した場合、また不自然な臭いを感じた場合は、直ちに AC アダプターをコンセントから抜いて使用を中止してください。
	破損した Micro SD カードや外部機器を本機に接続しないでください。本機の故障の原因になるだけでなく、火災や感電の原因となる場合があります。
	水に濡れた場合や内部に異物が入った場合は AC アダプターをコンセントから抜いてください。
	AC アダプターのケーブルに重いものを乗せたり、折り曲げたまま力を加えたり、強く引っ張ったりしないでください。ケーブルの断線が生じ、火災や感電の原因となります。
	裏蓋を外すなどの分解、独自の修理、改造などを行わないでください。火災、感電の原因となる場合があります。
	屋外や浴室など水がかかるおそれがある場所では使用しないでください。
	ディスプレイが破損し液晶が漏れ出した場合は、液晶が口に入らないようにしてください。飲み込むと中毒を起こす場合があります。万一口や目に入ってしまった場合は水でゆすぎ、医師にご相談ください。



## 注意

注意事項をよくお読みください。誤った設置方法や取り扱いによって機器に故障が生じ、火災、感電の原因となる場合があります。

	本機は屋内での使用を前提としております。屋外では使用しないでください。故障の原因となる場合があります。
	ご使用の際は直射日光が当たる場所を避け、暖房器具などの熱を発生するもの、火気のそばには置かないでください。
	本体背面部にあるスリット状の通気口を布やテープ、その他で塞がないでください。通気口を塞ぐと本体の温度が上がり故障の原因となります。
	本機は車載用に設計されたものではありません。継続的な振動を受け続けると故障の原因となる場合があります。
	本機を密閉された狭い場所には設置しないでください。また通気のある場所に設置してください。密閉された通気のない場所で使用すると本体の温度が上がり故障の原因となります。
	高温、湿度の高い場所、温度変化の大きい場所、または湯気、油煙にさらされる場所には設置しないでください。故障の原因となります。また結露したまま使用しないでください。
	コンセントを抜く場合は AC アダプターをしっかりと持って抜いてください。ケーブル部を引っ張って抜かないでください。
	AC アダプターはコンセントにしっかりと奥まで接続してください。
	AC アダプターが抜けかけた状態で使用しないでください。コンセントから抜けかかった状態で使用すると火災、感電の原因となる場合があります。
	本機のディスプレイ部はタッチパネルディスプレイとなっています。タッチパネル部分をペン先などの尖ったもので突いたり、強く叩いたりしないでください。破損の原因となります。

## ご案内

### タッチパネルのお手入れ

タッチパネルの表面が汚れた場合は、よく乾いた柔らかくきれいな布で拭いてください。汚れた布を使用して拭く、強くこするなどするとパネルを傷つける場合があります。

### ドット抜け

液晶ディスプレイは精密な技術を使用して製造されておりますが、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットが生じる場合があります。ドット抜けと呼ばれることもあります。これは液晶ディスプレイの特性によって生じるものであり、故障ではありません。返品や交換をお受けすることはできませんので予めご了承ください。

---

## 目次

1 はじめに.....	5
2 同梱品.....	5
3 各部の名称.....	6
4 Bluefin シリーズ 5 の仕組み.....	10
5 BrightSign OS のアップデート.....	11
5-1 バージョンの確認.....	11
5-2 アップデートファイルのダウンロード.....	11
5-3 アップデート手順.....	11
6 BrightAuthor:connected.....	12
6-1 BrightAuthor:connected のインストール.....	12
6-2 設定のポイント.....	13
7 OSD (ディスプレイ設定メニュー).....	14
8 製品仕様.....	17

---

## 1 はじめに

Bluefin シリーズ 5・BS/BF21WT5 はデジタルサイネージプレーヤー・BrightSign を内蔵したタッチパネルディスプレイです。BrightSign HD5 相当の再生能力を持ち、USB/GPIO 制御、シリアルコマンドの送受信に対応、WiFi モジュール、内蔵ステレオスピーカーを搭載しています。

BS/BF21WT5 はタッチパネルディスプレイと BrightSign をひとつにした製品です。本書ではタッチパネルディスプレイ部分に関する説明は ディスプレイ、BrightSign 部分に関する説明は BrightSign と表記して区別します。

※BS/BF21WT5 の GPIO は STB 型の BrightSign とは仕様が異なります。GPIO は入出力合わせて 4 点までです。

## 2 同梱品

本製品には下記が同梱されています。はじめに同梱品をご確認ください。

・ BS/BF21WT5	1 台
・ AC アダプター	1 組
・ Micro SD カードスロットカバー ※	1 個
・ WiFi アンテナ	2 本

※Micro SD カードスロットカバーは本体にネジ止めされた状態で出荷されます。

本製品に試供品の Micro SD カードが接続されている場合があります。試供品の Micro SD カードは製品保証の対象外です。また Micro SD カードにデモプレゼンテーションが収録されている場合がありますが、デモプレゼンテーションの内容についてはサポート外です。

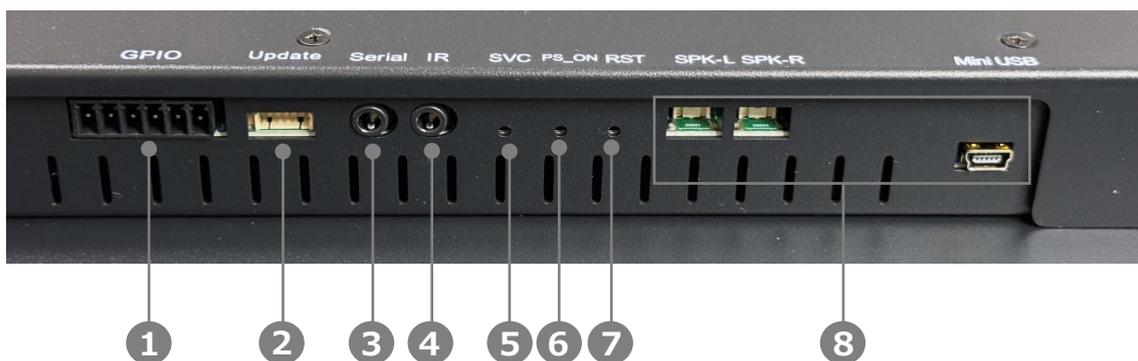
### 3 各部の名称

#### <上部>



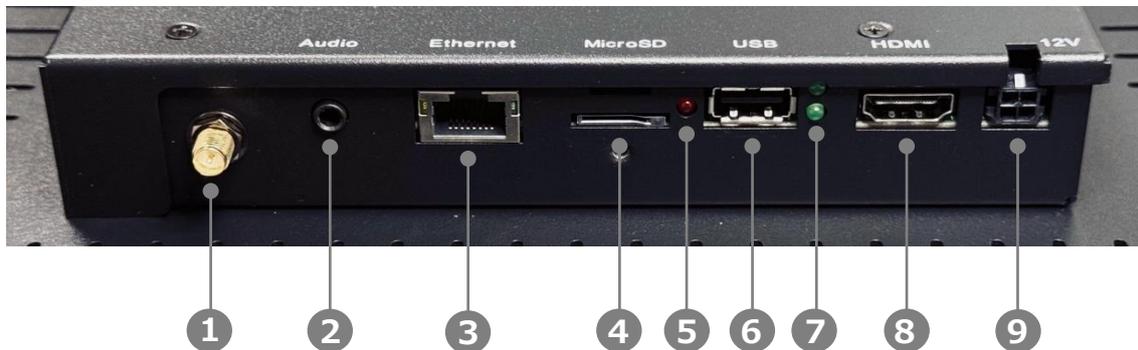
①スピーカー	3W (1.5W + 1.5W) ステレオスピーカー
--------	----------------------------

#### <下部>



①GPIO	接点です。入力と出力を合わせて4点まで使用することができます。
②Update	使用しません。
③Serial	ミニピンジャック形状のシリアルポート。オプションの変換ケーブル（型番：BR/RS232C-015ML）でDA15形状に変換可能です。
④IR	赤外線ポートですが国内では対応機器の取り扱いがございません。
⑤SVC	<b>BrightSign</b> の初期化などに使用します。
⑥PS_ON	使用しません。
⑦RST	リセットスイッチです。 <b>BrightSign</b> が再起動します。
⑧SPK-L/SPK-R、 Mini USB	使用しません。

<右側面>



①アンテナコネクタ	付属の WiFi アンテナを接続します。アンテナコネクタは 2 箇所あります。WiFi 使用時はアンテナを 2 本とも接続してご利用ください。
②Audio	アナログ・S/PDIF 兼用 3.5mm ミニピンジャックオーディオ出力端子。 <b>BrightSign</b> の音声を出力することができます。スピーカーなどの音響機器を接続します。
③Ethernet	PoE++対応 1000BASE-T の有線 LAN ポート
④MicroSD	Micro SD カードスロット。出荷時はカバーが取り付けられています。
⑤Error LED	エラー状態を表します。非対応のファイルを読み込ませた場合などに赤く点灯、点滅します。
⑥USB	USB 機器（マウス、キーボードなど）を接続することができます。
⑦Power/ Busy LED	(上) Power : <b>BrightSign</b> に電源が入ると緑色に点灯します。 (下) Busy : Micro SD カードを読込中に緑色に点灯、点滅します。
⑧HDMI	HDMI 入力ポートです。映像信号の入力があると優先して表示します。映像信号の入力がある場合は <b>BrightSign</b> の表示はできません。入力した映像信号の音声は内蔵スピーカーからのみ出力できます。Audio 出力から出力することはできません。
⑨12V	付属の AC アダプターを接続します。

- ❗ Micro SD カードスロットに Micro SD カードを接続する際は、本機に対して真っ直ぐに、確実に接続してください。斜めに接続すると Micro SD カードが正しく接続できない場合や破損の原因になります。
- ❗ Micro SD カードを取り出す際にバネの力で大きく飛び出してくる場合があります。目などに当たると怪我をする恐れがありますので Micro SD カードスロットを正面から覗き込まないでください。

<左側面>



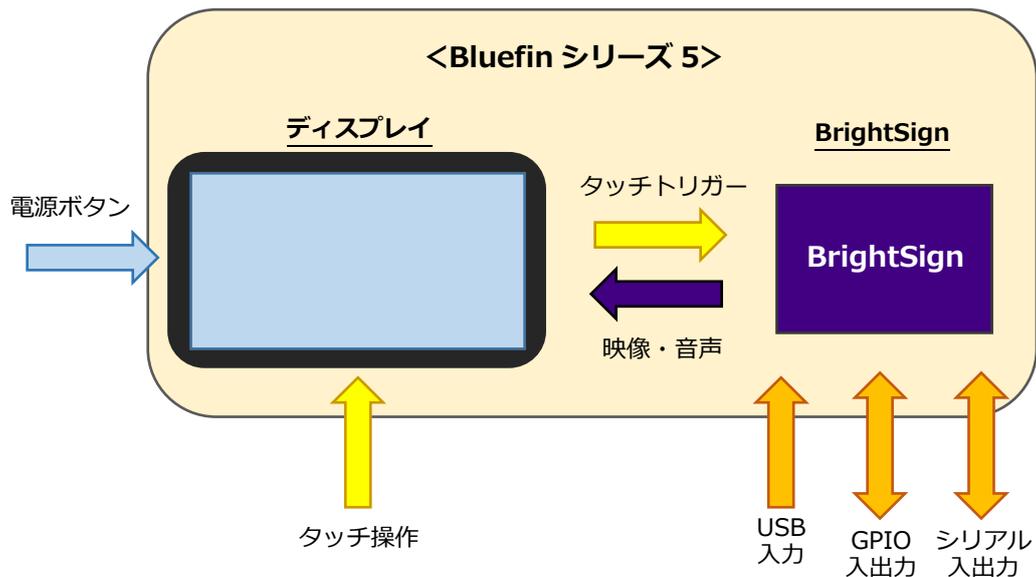
①Menu/Select	OSD (On Screen Display) を表示します。OSD 表示中は決定ボタンとして使用します。
②Up	OSD 表示中に使用します。上へ移動します。
③Down	OSD 表示中に使用します。下へ移動します。
④Exit	OSD 表示中にひとつ前の項目に戻ります。または OSD 表示を終了します。OSD 非表示中に押すと入力ソースの選択画面が表示されますが、本機では使用しません。もう一度押すと非表示になります。
⑤ON/OFF	<u>ディスプレイ</u> の電源を ON/OFF にします。 <u>BrightSign</u> の電源とは連動しません。稼働中に押しても BrightSign の電源は OFF になりません。
⑥Power LED	通電があると緑色に点灯します。 <u>ディスプレイ</u> が OFF の状態で ON/OFF ボタンを押すと赤く点灯した後、緑色に戻ります。
⑦アンテナコネクタ	付属の WiFi アンテナを接続します。アンテナコネクタは 2 箇所あります。WiFi 使用時はアンテナを 2 本とも接続してご利用ください。



## 4 Bluefin シリーズ 5 の仕組み

Bluefin シリーズ 5 はサイネージの処理を行う **BrightSign** と映像の表示とタッチ入力の受け付けを行う **ディスプレイ** が一体化した製品です。一部の操作、動作については **BrightSign** と **ディスプレイ** が連動しません。例えば電源ボタン (ON/OFF ボタン) は **ディスプレイ** の電源のみを ON/OFF します。BrightSign の電源は ON/OFF されません。**BrightSign** は通電がある限り常に電源が ON となります。

下図は Bluefin シリーズ 5 の仕組みと動作の連動を示したものです。



電源ボタンは **ディスプレイ** の電源のみを ON/OFF します。**ディスプレイ** のタッチパネルへのタッチ操作は **BrightSign** にトリガーとして送られ、**BrightSign** の制御に使用できます。USB、GPIO、シリアルの外部トリガーは **BrightSign** の制御のみに使用できます。**ディスプレイ** の制御（電源の ON/OFF 等）を行うことはできません。GPIO、シリアルは出力にも対応します。**BrightSign** は映像・音声信号を **ディスプレイ** に送り、**ディスプレイ** に映像が表示され、スピーカーより音声を出力します。

---

## 5 BrightSign OS のアップデート

**BrightSign** は独自の BrightSign OS で動作します。OS のアップデートで新しい機能の追加、特定条件で発生する問題を修正することがあります。また BrightAuthor:connected のバージョンを更新した際に OS のアップデートが必須となる場合があります。**本機を使用する前に OS を最新のバージョンにアップデートしてください。また出荷時のバージョンより古い OS で上書きしないでください。**不具合が生じる場合があります。

### 5-1 バージョンの確認

BrightSign OS のバージョンは画面に表示させることができます。**Micro SD カードが接続されていない状態**で AC アダプターを接続して電源を入れると BrightSign のロゴと OS のバージョンが表示されます。  
(表示例) v9.0.168

### 5-2 アップデートファイルのダウンロード

BrightSign 社の Web サイトより最新の BrightSign OS のアップデートファイルをダウンロードすることができます。**HS5 用のファイル**をダウンロードしてください。

<https://www.brightsign.biz/resources/software-downloads/>

### 5-3 アップデート手順

- ①ダウンロードした圧縮ファイルを解凍してアップデートファイル(拡張子が.bsfw のファイル)を Micro SD カードにコピーします。(ファイル名の例) brightsign-xd5-9.0.168-update.bsfw
- ②アップデートファイルをコピーした Micro SD カードを本体に接続し、AC アダプターを接続して電源を入れます。
- ③Pwr LED が点灯し、Bsy LED が点滅します。アップデートを開始すると画面にオレンジ色のバーが表示され、Pwr LED が点滅します。
- ④BrightSign が再起動後、ディスプレイに BrightSign のロゴとアップデート後の OS のバージョンが表示されると完了です。アップデートは通常 3 分程度で終了しますが、バージョンによって異なる場合があります。
- ⑤Micro SD カードを取り外します。アップデートファイルは自動的に削除されています。

## 6 BrightAuthor:connected

BrightAuthor:connected (ブライトオーサー・コネクテッド) は **BrightSign** の「プレゼンテーション」、**BrightSign** の初期設定をするための「設定ファイル」を作成するためのオーサリングソフトです。本書では BrightAuthor:connected のインストール手順、プレゼンテーションを作成する際のポイントについて説明します。BrightAuthor:connected の詳細については別紙『BrightAuthor:connected 取扱説明書』を参照してください。

### 6-1 BrightAuthor:connected のインストール

1. 以下、Windows 版のインストール手順を説明します。下記よりインストーラーをダウンロードし、デスクトップなどに保存します。

<https://www.brightsign.biz/resources/software-downloads/>

#### 【BrightAuthor:connected の動作環境】

<b>Windows</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ CPU : 2.3GHz 以上</li> <li>・ メモリー : 2GB 以上 (4GB 以上推奨)</li> <li>・ ハードディスク空き容量 : 100MB (コンテンツファイル等を保存するには更に空き容量が必要)</li> <li>・ OS : Windows 7、8、10、11</li> </ul>
<b>Mac</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Mac OS X の最新、または一つ前のバージョンが動作する Mac</li> </ul>

#### 【推奨要件】

Bonjour 3.x 以降 : ローカルネットワーク上のプレーヤーを自動検出する際に使用します。(Airport Utility インストーラーで利用できます。)

ダウンロードした exe ファイルをダブルクリックしてインストーラーを立ち上げます。ライセンス条件を確認した後、同意する をクリックしてインストールします。



## 6-2 設定のポイント

BrightAuthor:connected を使用してプレゼンテーションを作成する際は、本製品の仕様に合わせて下記に従って設定してください。

### BrightSign のモデル名

新しいプレゼンテーションを作成する際、**ターゲットプレーヤー**では HS145 を選択します。

### 画面の解像度

1920x1080x60p を選択します。

### 音声出力の設定

Audio（出力）からアナログ音声を出力する場合は、**ゾーンプロパティのオーディオ出力**の設定で**アナログステレオ**にチェックを入れます。本機のスピーカーから音声を出力する場合は **HDMI** にチェックを入れ、 **PCM** を選択します。**アナログステレオ**、**HDMI** の両方にチェックを入れると、Audio（出力）と本機のスピーカーに同時出力します。Audio（出力）のボリュームは**ゾーンプロパティ**の設定、または接続した音響機器側で調整します。

## 7 OSD (ディスプレイ設定メニュー)

本体左側面の Menu/Select ボタンを押すと OSD (On Screen Display) が表示されます。OSD を使用して ディスプレイ の表示に関する設定が可能です。

ボタン	動作
Up/Down	上下の移動
Menu/Select	決定
Exit	ひとつ前の項目に戻る OSD 表示を終了する

以下の設定が可能です。括弧内は言語を日本語に設定した場合の表記です。初期設定の言語は英語です。

### Input Source (入力)

使用しません。HDMI 入力に映像出力機器を接続していない場合は **BrightSign** の映像を表示します。HDMI 入力に機器を接続している場合は接続した機器の映像を表示します。

### Brightness/Contrast (明るさ・コントラスト)

ディスプレイの明るさ、コントラスト等を変更することができます。

#### ・ Brightness (明るさ)

明るさを変更できます。数値を 0 にしても完全には消灯しません。

【設定範囲：0～100】【初期設定：100】

#### ・ Contrast (コントラスト)

コントラストを変更できます。

【設定範囲：0～100】【初期設定：60】

#### ・ DCR

映像に合わせて明るさを自動調整し、映像のコントラストを調整します。On にすると有効になります。

【初期設定：Off】

### Color Setting (色設定)

表示の色に関する各種設定が可能です。

#### ・ Gamma (ガンマ)

ガンマ値を調整します。

【設定：1.8/2.0/2.2/2.4/2.6】【初期設定：2.2】

#### ・ Picture Mode (ピクチャーモード)

プリセットからピクチャーモードを選択することができます。

【設定：Standard (スタンダード) /Photo (フォト) /Movie (ムービー) /Game (ゲーム)】

【初期設定：Standard (スタンダード)】

---

**・ Color Temperature (色温度)**

色温度をプリセットから選択、または RED (赤)、GREEN (緑)、BLUE (青) の値を設定します。  
【設定 : Warm (暖色) /Normal (ノーマル) /Cool (寒色) /USER】  
【初期設定 : Normal (ノーマル)】

**・ Hue (色相)**

色相を調整します。  
【設定範囲 : 0~100】【初期設定 : 50】

**・ Saturation (彩度)**

彩度を調整します。  
【設定範囲 : 0~100】【初期設定 : 50】

**・ LowBlueLight (ブルーライト軽減)**

有効にするとブルーライトが軽減できます。  
【設定 : OFF/LOWBLUE1 (ブルーライト軽減 1) / LOWBLUE2 (ブルーライト軽減 2) / LOWBLUE3 (ブルーライト軽減 3)】【初期設定 : OFF】

**Picture Quality Setting (画質設定)**

画質に関する各種設定が可能です。

**・ Sharpness (シャープネス)**

数値を大きくすると輪郭が強調されます。  
【設定範囲 : 0~100】【初期設定 : 40】

**・ Response Time (応答速度)**

応答速度を上げると急な場面転換などの際にスムーズに表示できますが画質は劣化します。  
【設定 : Off/High/Middle/Low】【初期設定 : Off】

**Display (ディスプレイ設定)**

表示のアスペクト比を設定できますが通常は変更する必要がありません。  
【設定 : Wide Screen (ワイドスクリーン) /4 : 3/1 : 1/Auto】  
【初期設定 : Wide Screen (ワイドスクリーン)】

**Audio (オーディオ設定)**

音声出力に関する設定です。

**・ Mute (ミュート)**

On にすると消音になります。【設定 : Off/On】【初期設定 : Off】

**・ Volume (音量)**

内蔵スピーカーの音量を調整します。Audio に接続した機器の音量には影響しません。接続した機器側で音量を調整してください。  
【設定 : 0~100】【初期値 : 50】

---

**・ Audio Output (オーディオ出力)**

音声の出力方法を変更できます。Speaker (スピーカー) に設定した場合、内蔵スピーカーと Audio 出力の両方から音声を出します。Earphone (イヤホン) の場合は Audio 出力のみに出力します。HDMI 入力に接続した機器の音声は内蔵スピーカーからのみ出力されます。設定を変更しても Audio 出力からは出力されません。

【設定 : Speaker (スピーカー) / Earphone (イヤホン)】【初期値 : Speaker (スピーカー)】

**OSD****・ Language (言語)**

OSD の表示言語を変更できます。【設定 : English/简体中文/한국어/Русский/Español/日本語/Français】  
【初期設定 : English】

**・ OSD H-Position (OSD 水平位置) / OSD V-Position (OSD 垂直位置)**

OSD の表示位置を調整できます。

【設定範囲 : 0~100】【初期設定 : 50】

**・ OSD Transparency (OSD 透明度)**

OSD の透明度を設定できます。数値を大きくする程、背景が透けて見えます。

【設定範囲 : 0~100】【初期設定 : 20】

**・ OSD Timeout**

操作をしない状態が設定した秒数続くと OSD 表示を終了します。

【設定範囲 : 5~100】【初期設定 : 20】

**・ OSD Rotation**

OSD の表示を回転させることができます。

【設定 : Normal/90/180/270】【初期設定 : Normal】

**Other (その他の設定)****・ LOS/USB Updata FW**

使用しません。

**・ Reset**

OSD の設定を初期化します。

## 8 製品仕様

製品名	Bluefin シリーズ 5・21.5 インチ タッチディスプレイ
型番	BS/BF21WT5
JAN コード	4522686011843
インチ数	21.5 インチ (アスペクト比 16 : 9)
最大輝度	500 ニト
バックライト	LCD
解像度	1920 x 1080
視野角 (垂直/水平)	89°/89°
タッチ方式	静電容量方式
コントラスト	1000CR
内蔵スピーカー	3W (1.5W x2)
インターフェース	WiFi アンテナコネクタ x2、3.5mm オーディオ出力 (アナログ、S/PDIF 兼用)、PoE++対応 1000BASE-T Ethernet、Micro SD カードスロット、USB、GPIO (6 ピン Phoenix 端子)、RS-232 (3.5mm ピンジャック)、IR (国内では使用しません)、HDMI 入力 ※1、12V 電源コネクタ
ステータスランプ	Error、Power、Busy
VESA マウント	75 x 75mm (M4 x 6mm)
動作環境温度	0~40℃
動作環境湿度	10~85% (結露なきこと)
保管環境温度	-10~55℃
保管環境湿度	0~85% (結露なきこと)
外形寸法	525 x 315.6 x 52.6mm
重量	5.65kg
付属品	AC アダプター、WiFi アンテナ x2、Micro SD カードスロットカバー ※2
保証期間	ご購入から 1 年
主な機能	H.264/H.265 1080p60 ビデオの再生、HTML5、IP ストリーミング再生、同期再生、ゾーン (画面分割) 機能、タッチパネル、ライブフィード、GPS 対応、BrightSign App 対応、ネットワーク更新、クラウド対応

※1 HDMI 入力の映像が BrightSign の表示に優先して表示されます。HDMI に入力信号がある場合は BrightSign の表示はできません。HDMI 入力は BrightSign の HDMI 入力機能に使用できるものではありません。

※2 Micro SD カードスロットカバーは本体に取り付けられた状態で出荷されます。